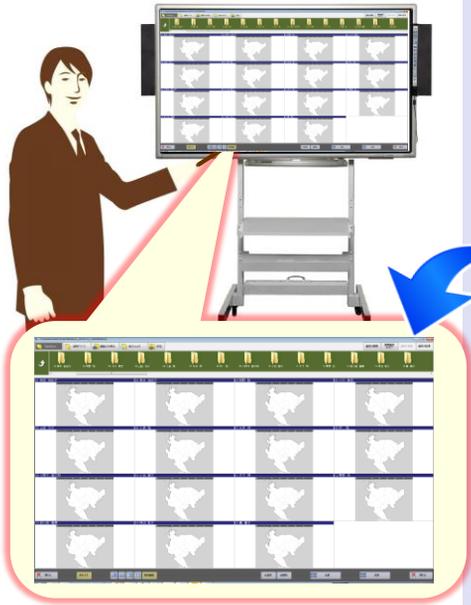


xSyncでできること

意見や資料を手軽に集めて、電子黒板に比較表示できます。

xSyncをご利用いただける機能はライセンスによって異なります。

Tablet、Pro、Pro for Office ライセンスでは、学習者用端末にインストールされたタブレットシンクから提示された画像を電子黒板に表示できます。



Tablet



タブレット端末 (iOS/Android)

Pro



タブレット端末
(iOS/Android)

ノートパソコン
(Windows/Mac※1)

Pro for Office

Pro for Office ライセンスでは、学習者用端末からの画像を直接Microsoft Officeに貼り付け、表示、保存ができます。(※2)



Microsoft Office

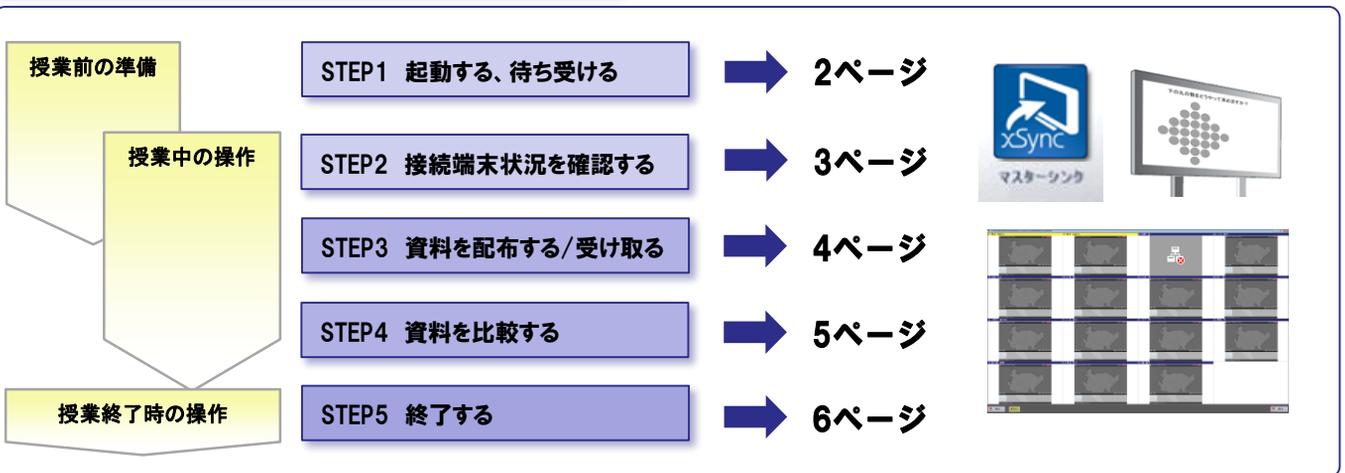
タブレット端末
(iOS/Android)

ノートパソコン
(Windows/Mac※1)

※1 Windows/Mac版はリアルタイム画面共有機能をご利用いただけます。

※2 Pro for Officeライセンスをご利用いただけるOffice連携説明は、xSync電子黒板用クイックマニュアル (Office連携) をご確認ください。

マスターシンクを操作する5つのステップ



授業前の準備

STEP1 起動する、待ち受ける

電子黒板ソフト(CB-Link SV)のNAVI画面からマスターシンクを起動します。



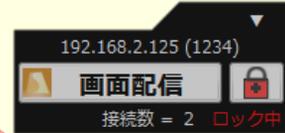
①電子黒板付属のイージーコントローラーの「ナビ」をタップする
NAVI画面が表示されます。



NAVI画面



②NAVI画面の「マスターシンク Tablet」、「マスターシンク Pro」または、「マスターシンク Pro for Office」をタップする
マスターシンクの操作画面が表示されます。



■ 学習者用端末を一斉に呼び出す

xSyncマークのある呼出リストをダブルクリックすると、呼出リストに登録されている学習者用端末を電子黒板に自動接続させることができます。

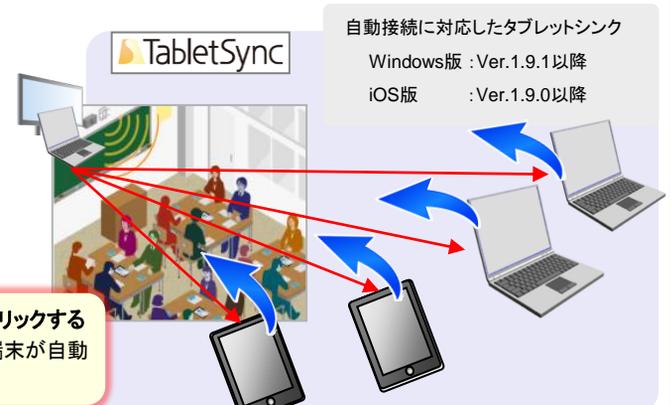
情報ウィンドウ

接続先拠点名: 理科室
接続先IPアドレス: 192.168.2.125
接続先パスワード: 1234
接続数: 2

接続端末一覧

端末名	電源
01 青木	
02 赤井	
03 山口	

このリストで招集を行いますか?
はい(Y) いいえ(N)



自動接続に対応したタブレットシンク
Windows版 : Ver.1.9.1以降
iOS版 : Ver.1.9.0以降

①呼び出しリストをダブルクリックする※1
呼出リストが情報ウィンドウに表示されます。※2

②内容を確認して「はい」をクリックする
呼出が実施され、学習者用端末が自動接続してきます。

※1 呼出リストは情報ウィンドウ画面にて、作成できます。一斉呼び出し機能に関する詳細は「xSync電子黒板用応用編マニュアル」をご確認ください。

※2 既に学習者用端末が接続されている場合、現在の接続を切断するメッセージが表示されます。

■ 学習者用端末から接続させる(一斉呼び出し機能を利用しないとき)

学習者用端末(タブレットシンク)と電子黒板の接続には、電子黒板の接続情報(ニックネーム、IPアドレス、パスワード)を入力する必要があります。接続情報は操作画面の上部をダブルタップすると、情報ウィンドウに表示されます。

操作画面

画面配信 接続数 = 2 ロック中

情報ウィンドウ

接続先拠点名: 理科室
接続先IPアドレス: 192.168.2.125
接続先パスワード: 1234
接続数: 2

ログイン画面

理科室 192.168.2.125

自動探索・履歴 再検索

理科室 192.168.2.125
TAB 192.168.2.209
150 佐賀 192.168.2.120
EDU-PC 192.168.2.180

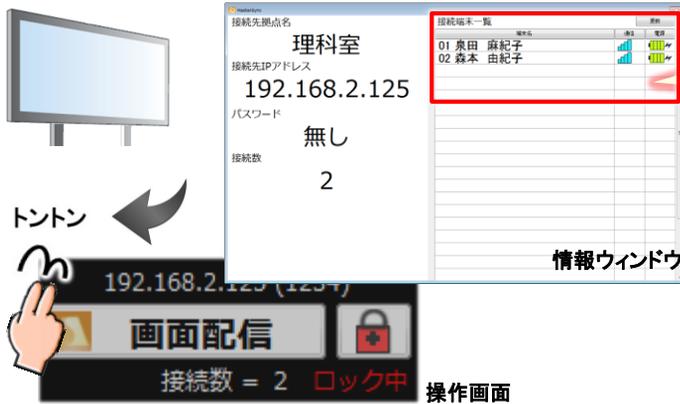
ニックネーム 01 泉田 麻紀子
IPアドレス 192.168.2.125
パスワード 1234

授業中の操作

STEP2 接続端末状況を確認する

学習者用端末(タブレットシンク)の状況を確認します。また、学習者用端末を操作を制御します。

■ 接続端末一覧



学習者用端末(タブレットシンク)が接続すると以下の内容を表示します。

- ・Wi-Fi(電波)強度※1
- ・電池残量
- ・切断状態

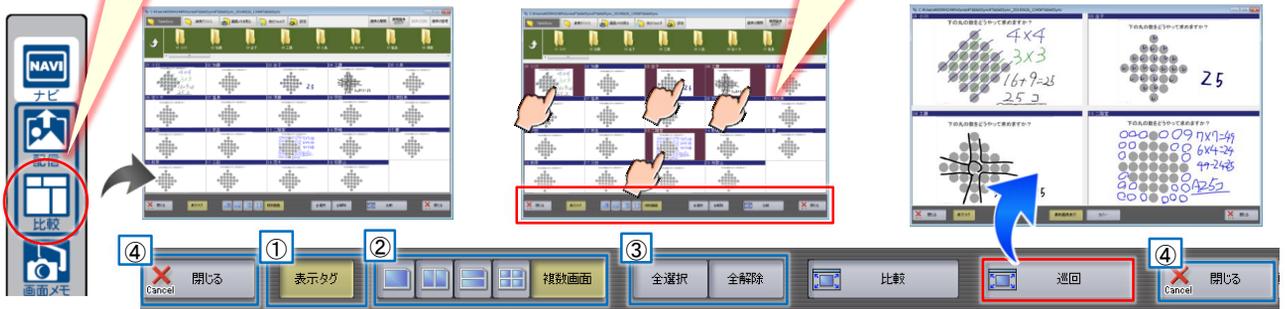
※1 iOSでWi-Fi強度は表示されません

■ 接続端末画面の巡回表示 ※2

①イーージーコントローラーから比較ツールを起動する
接続済みの学習者用端末がエリアに展開された状態で比較ツールを起動します。

②巡回表示したい端末をタッチで選択後、「巡回」ボタンをタップする
選択した端末をのみを巡回表示できます。

※画像の選択は画面数が6画面 以上のご利用いただけます。

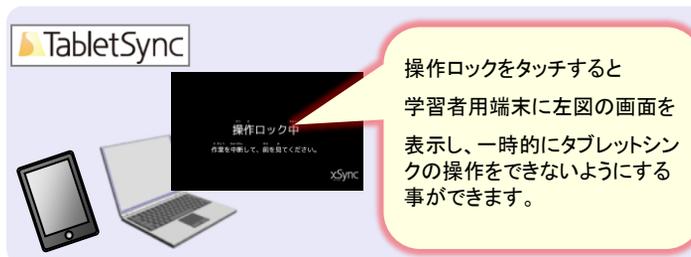


■ 比較ツールの機能

- 表示タグ**
画像の名前表示をON/OFFします。
- 画面数切替**
画像表示数を切替ます。
- 全選択・全解除**
画像を一括で選択状態、選択解除します。
- 閉じる**
比較ツールを終了します。

■ 接続端末の操作ロック

※3



操作ロックをタッチすると
学習者用端末に左図の画面を表示し、一時的にタブレットシンクの操作をできないようにする事ができます。

※2.3 巡回表示機能、操作ロック機能は接続した端末のタブレットシンクのバージョンが1.9以降の場合、ご利用いただけます。

授業中の操作

STEP3 資料を配布する/受け取る

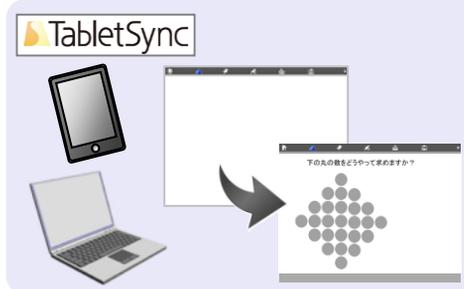
電子黒板のデスクトップに表示されている画面を学習者用端末(タブレットシンク)に一齐に配布します。

■ 画面を配布する

学習者用端末に配布したい資料、問題などをデスクトップ画面に表示する



マスターシンクの操作画面にある「画面配信」をタップする各学習者用端末に電子黒板に表示されている画面が配信されます。



■ 資料を配布する ※1

学習者用端末に配布したい資料、問題などのファイルをマスターシンクの操作画面にドラックする



マスターシンクで配信ファイルの実行をする設定をオンにするとファイル配信直後に配信ファイルを実行する事ができます。



タブレットシンクが受信したファイルは情報・設定→個人データの整理をタップすると参照できます。

ブラウザ(インターネットエクスプローラー)のURLをドラックすることでURLを共有することもできます。

■ 資料(画像)を受け取る

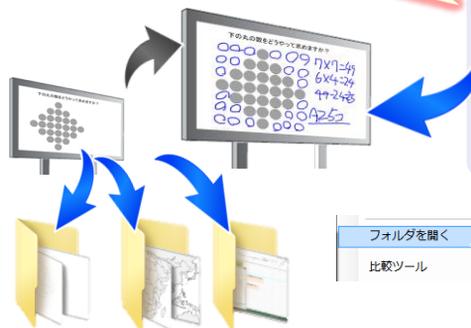
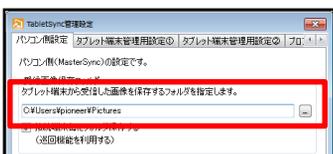
学習者用端末から資料(画像)を受け取ると、電子黒板画面上に全画面表示されます。

まずはじめに、「発表画面ロック」をタップして、ロック中を解除してください。

学習者用端末から資料(画像)を取り込む電子黒板に全画面表示されます。



「発表画面ロック」機能を使うと、学習者用端末からの画像を電子黒板画面に表示することをブロックします。



タブレットシンク管理設定画面で受信画像保存フォルダに設定したフォルダ内に学習者用端末ごとにフォルダを作り受信した画像を保存します

学習者用端末毎に受信画像を保存します。マスターシンクが受信した画像はメニュー・フォルダを開く→TabletSync保存フォルダをタップすると参照できます。

※1 資料の配布、資料の受け取り機能は接続した端末のタブレットシンクのバージョンが1.9以降の場合、ご利用いただけます。

授業中の操作

STEP4 資料を比較する

■ 資料を比較する

① イージーコントローラーから比較ツールを起動する

学習者用端末から受け取った画像を比較エリアに展開した状態で比較ツールを起動します。

② 比較したい画像をタッチで選択後、「比較」ボタンをタップする

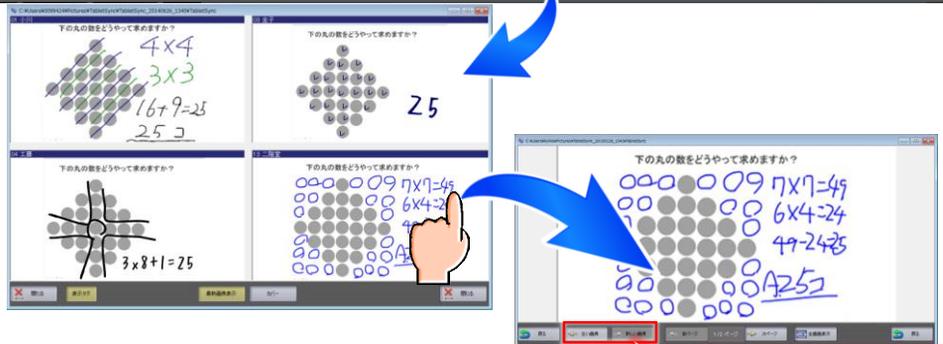
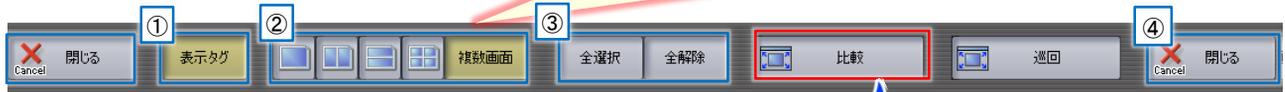
比較選択した画像をのみを全画面で表示、比較が行えます。※

※画像の選択は画面数が6画面以上の時にご利用いただけます。



■ 比較ツールの機能

- ① 表示タグ
画像の名前表示をON/OFFします。
- ② 画面数切替
画像表示数を切替ます。
- ③ 全選択・全解除
画像を一括で選択状態、選択解除します。
- ④ 閉じる
比較ツールを終了します。



新しい画像・古い画像

フォルダ内にある画像を行き来する事ができます。



学習者用端末(タブレットシンク)から受信した画像を表示するには...

フォルダーをダブルタップすると、そのニックネームの学習者用端末から受信した画像が緑のエリアに表示されます。

元の位置に戻るには左の をタップしてください。

■ 比較ツールの機能

- ① 画像の選択
比較する画像のフォルダを選びます。
選択したフォルダの中身は緑のエリアに表示されます。
- ② 画像の展開、展開画像のクリア
緑のエリアのフォルダや、画像を比較エリアに展開します。
また、表示をクリアします。
- ③ 画像の整理
緑のエリアにたくさんのサムネイル(画像)がたまってしまったときに、
フォルダ内を整理するための機能です。

授業終了時の操作

STEP5 終了する

マスターシンクを終了すると、学習者用端末(タブレットシンク)との通信が切断されます。

▼をタップして、メニューから「終了」を選ぶ
学習者用端末との通信が切断されます。

マスターシンクの終了を忘れると・・・

学習者用端末との通信が切断されないため、他の教室からの誤操作で意図していない画像が電子黒板に表示されてしまいます。



さらに詳しい情報を知りたいときは

xSyncに関するマニュアルは「教育サイト/サポートページ」内に掲載されております。

<https://www.elmo.co.jp/xsync/support/education-download.html>

- **マスターシンク** ... 協働学習用ツール、マスターシンクの電子黒板側の操作マニュアルです。
 - xSync電子黒板用クイックマニュアル ... タブレットシンクと接続して使うときの基本的な操作を説明しています。(本書)
 - xSync電子黒板用クイックマニュアル(Office連携) ... Office連携時の基本的な操作を説明しています。
 - xSync電子黒板用応用編マニュアル ... タブレットシンクの管理設定や、比較機能の活用方法を説明しています。
- **タブレットシンク** ... マスターシンクと連携するための学習者用端末側の操作マニュアルです。
 タブレットシンクのマニュアルはタブレットシンク内のブラウザからアクセスできる専用サイトに掲載されております。


 →
 
 →
 
 →
 
 の手順でアクセスできます。インターネットが閲覧できる環境でご確認ください。

[教育サイト] 公開WEBの案内

電子黒板に関する最新情報、製品情報、サポート情報などが掲載されています。

電子黒板/教育サイト	https://www.elmo.co.jp/xsync/service/index.html
xSync: 製品情報	https://www.elmo.co.jp/xsync/service/xsync.html
サポート情報はこちら	https://www.elmo.co.jp/xsync/support/index.html

* 本マニュアルに掲載の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

* 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。